

砂利採取業務主任者等研修会を開催しました

令和7年3月19日

本会主催で長野県の後援をいただいて開催した、令和6年度砂利採取業務主任者等研修会は、3月13日（木）に松本市松筑建設会館、3月18日（火）に長野市若里市民文化ホールの2会場において、会員事業所から約50名の参加により開催しました。

研修は、「砂利採取法の適正な運用」について、長野県建設部河川課主任の三石健太氏を講師にお願いし、砂利採取販売事業を行う上で最も基本となる砂利採取法について、各条項の説明に加えて、気候変動を踏まえた河川の流量の変化等について講演をいただきました。

休憩をはさみ、協会の高野専務理事からは「事故・労働災害発生時のマニュアル」「心と身体の健康対策」について小冊子をテキストに、現場における労働安全対策の説明がありました。

本研修会は、重要な役割を担う業務主任者の質的向上を目指して開催したもので、砂利採取業者の災害防止能力の確保・高揚を図るうえで有意義な内容となりました。

